



ネットヨタ三重&リーガ編集室 presents

新企画スタート!

部活応援隊が行く!!

名張中学校
ハンドボール部
男子・女子編

楽しく強くをモットーに協力しあつて先輩の功績を受け継ぐ

名張中学校

ハンドボール部

(男子・女子)

伊賀地区大会で男女ともに優勝し、県大会に出場した名張中学校ハンドボール部。引退した3年生にこれまでを振り返り、部活の楽しさを語っていただきました。

Q1 ハンドボール部の魅力は?

A1 (松尾さん) 厳しい練習も乗り越え、試合では最後まであきらめずにシュートを打ち切ることに達成感があります。



(山田さん) しんどい練習もありますが、試合に勝ったときは、みんなと一緒に泣いたり喜んだりする瞬間です。

Q2 キャプテンとして心がけていたことは?

A2 (松尾さん) 試合を盛り上げるため声をかけたり、先生がいなくても自分たちで動けるよう指示を出していました。

(山田さん) 仲良く楽しく練習できるように雰囲気を心がけていました。



Q3 チームの強みは?

A3 (高井監督) ハンドボールが好きで、真直に地味な練習もコツコツと、自分から吸収しようと意欲あるチームです。(川北監督) 中学から始めた部員が多いのですが、ディフェンスで協力し合い、守ることから強くなってきました。



Q4 現在の目標は?

A4 (高井監督) 人数は減りましたが、だからこそしっかり支えあえるチームになってほしい。先輩たちが成し遂げられなかった目標を引き継ぎ、そこに向かってしっかりと行動を示してほしいと思います。(川北監督) 3年生は県大会3位に進みました。次のチームもまずはそこを目標へ、東海大会へ出場できる2位を目指してほしいです。



Q5 部活動での印象深い思い出は?

A5 (松尾さん) 以前は練習試合などで負けていたチームに引退前に勝てるようになったことです。(山田さん) ずっと負けていた中学校に勝つて、最後の大会で県3位になったことです。



男子チーム監督 高井 謙先生



女子チーム監督 川北 晋一先生

Q6 部活動を通して取り組んでいきたいことは?

A6 (高井監督) 仲間への思いやりや周りを見て行動することなど、人として大切な部分も磨いて、周りから応援される人になってほしいと思います。

(川北監督) ハンドボールを通してスポーツの楽しさを知り、そこから人に対する思いやりやチームワークを学んでほしいと思います。



取材協力ありがとうございました!
(一番左)松山店長代理 (一番右)名張店 川合店長



二次元コードを読み取るとハンドボール部のコメントが見られます。



ネットヨタ三重はスポーツ・文化活動で頑張る団体さんの広報活動を応援します!